

会 議 録

会議の名称	令和元年度第3回飯塚市国民健康保険事業の運営に関する協議会
開催日時	令和2年1月31日（金） 13:30～14:30
開催場所	飯塚市役所 本庁2階 多目的ホール
出席委員	中村委員、城石委員、小松委員、松浦委員、西園委員、高山委員、土居委員、金子委員、渡辺委員、藤田委員
欠席委員	上田委員、田中委員、吉野委員
事務局職員	市民環境部：永岡秀作 医療保険課：手柴英司、中村達也、井上尊之、坂田和代、山本幸次郎
会議内容	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p>(1) 令和元年度国民健康保険特別会計決算見込について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 令和元年度の決算見込み額は、歳入総額140億5,603万7千円、歳出総額139億141万円の見込みとなっている。前年度からの繰越金及び前年度の超過交付金を加味した令和元年度の単年度収支は1億7,039万3千円の赤字の見込みとなっている。 <p>(2) 国民健康保険税の改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 飯塚市国民健康保険特別会計においては平成30年度、令和元年度の2年間で、1億5,462万7千円の黒字（剰余金）を見込んでいる。 ➤ 令和2年度及び3年度の2年間を通じた会計収支の見込みは1億9,303万3千円の赤字の見込みとなり、前出の剰余金1億5,462万7千円を加味した結果、実質的な財源不足額は、3,840万6千円が見込まれる。 ➤ この令和2年度及び3年度の財源不足については、国民健康保険給付費等準備基金を取り崩して補うことで、増税等による保険加入者への新たな負担を避けることができる。 ➤ 令和2年度及び3年度においては、国民健康保険給付費等準備基金を活用し、税率改正は原則行わないとの答申を行う。 <p>(3) 令和元年度特定健康診査等の実績見込について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 1月22日現在の実績見込で、対象者18,892人中、受診者6,600人、受診率34.9%で、昨年度同時期よりも2.9%減少。 ➤ 保健指導の対象者は809人で、保健指導終了者は125人となっている。

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 今後も、はがきや電話による受診勧奨を行いながら、健診受診や生活環境改善の必要性・重要性について個別に説明していく。 <p>(4) その他について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 本日をもって令和元年度の飯塚市国民健康保険事業の運営に関する協議会は終了とする。 ➤ 来年度第1回協議会の開催時期は、例年通り7月頃で調整を行う。 <p>3 閉 会</p>
会議資料	<p>令和元年度 第3回飯塚市国民健康保険事業の運営に関する協議会資料</p> <p>資料1 令和元年度国民健康保険特別会計決算見込</p> <p>資料2 国民健康保険税率改定に関する試算資料（平成30年度、令和元年度）</p> <p>資料3 国民健康保険税率改定に関する試算資料（令和2年度、3年度）</p> <p>資料4 答申書（案）</p> <p>資料5 令和元年度 特定健康診査等の実績見込</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開</p> <p>(傍聴者 0名)</p>
その他	